

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ひまわり
実習期間	平成 29年 2月 22日 ~ 平成 29年 2月 28日
学生氏名	工藤 優真
実習プログラム	鶴岡市倫理法人会モーニングセミナーへの参加 鶴岡市法人会会議の見学 各事業所の会議の見学 日中業務の体験
学び・気づき (300字程度)	今まで見たことのある介護施設と異なり、綺麗で清潔感があり、介護施設独特のにおいもしない施設内だった。職員の方の服装では、ジャージじゃなければいいというわけではなく、利用者様にどのような印象を与えるか、事業所のコンセプトに合っているかなどを考えていることが分かった。挨拶、丁寧な言葉遣い、笑顔などを一生懸命行うことで、社内の雰囲気もよく利用者の方もサービスに満足されている様子だった。 社長は、この業界に入ったときから今のような考えを持っていたわけではなく、様々な体験をしたことで自分の意見を持つようになったと話されていた。何事もやってみなければ分からないことばかりだとはなされており、自分で実際に行つて何をするべきか判断できるようになりたいと思った。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	期間中、積極的に自分から「～がしたいです。」と言えなかった。今回、自分から、こういうことがしたいと具体的に話すことが苦手だと分かったので、福祉科目でのグループワークや酒田おもてなし隊の取り組みを通して、自分の考えや希望をはっきりさせておき、すぐに言えるようになりたい。 また、他の施設で大事にしていることや、雰囲気は違うと思うので、他の福祉分野の企業はどのようなことをしているのか、どんな雰囲気なのかを大学在学中に見たい。
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300字)	働いている方の笑顔が印象に残った。働いている方に話を聞いてみると、社長・スタッフ・お客様のことがとても好きだと話されていて、楽しく仕事されていた。また、目指すべきもの、目標が明確に決まっており、達成するために何をするべきか決まっているため、社員全員で同じ目標に向かって取り組んでいるように感じた。特に朝礼では、細かく基準が決まっており、お互いがアドバイスし合ったり、褒め合ったりすることでモチベーションも上がって仕事をしているように感じた。社長が社員の幸せも大事にされていることから、社員もいい気持ちで毎日

	働いているのだと思った。
写真 (1~3点)	